

**PRESS RELEASE (2011/05/30)**

システム情報科学研究院の横尾真教授が Association for the Advancement of Artificial Intelligence フェローに選出

概要

九州大学大学院システム情報科学研究院の横尾真教授が、日本を含むアジア地域の研究者からは初めて、日本人としては2人目となる人工知能に関する国際学会 Association for the Advancement of Artificial Intelligence のフェローに選出されました。

内容

Association for the Advancement of Artificial Intelligence (AAAI) は、1979年に設立された人工知能分野では最も歴史がある最大の学会です。世界中に6,000人以上の会員を有し、これまでアレン・ニューウェル、エドワード・ファイゲンバウム、マービン・ミンスキー、ジョン・マッカーシーらの著名な計算機科学者（いずれも計算機科学のノーベル賞と称されるチューリング賞の受賞者）が会長を歴任しています。同学会では1990年より、人工知能分野に重要かつ持続的な貢献した研究者を顕彰するため、フェロー制度を開始しており、毎年5名から10名が選出されています。今年度は、横尾教授を含む6名の研究者がフェローに選出されました。

このたびの横尾教授のフェロー選出は、日本を含むアジア地域の研究者からは初めての選出となり、日本人としてはカーネギーメロン大の金出武雄教授について2人目となります。

人工知能とは、コンピュータで知能を実現しようとする試みであり、横尾教授は、「マルチエージェントシステム」と呼ばれる複数の自律的に動作する知的な主体（エージェント）から構成されるシステムの分野において、オリジナルで優れた研究成果を上げています。特に「分散制約推論」、及び「匿名環境での制度設計」と呼ばれる研究分野の創始者として国内外で高く評価されるなど、同分野の発展への多大な貢献が認められ、今回の選出につながりました。

参考

横尾 真 教授（博士(工学)）

【研究テーマ】

マルチエージェントシステム、分散制約充足問題、ゲーム理論／オークション理論

【略歴】

1986年東京大学工学系研究科修士課程修了。同年NTTに入社

2004年より九州大学大学院システム情報科学研究院教授

【主な受賞】

2010年度 情報処理学会フェロー

2009年度 人工知能学会 業績賞受賞

2004年度 日本学士院 学術奨励賞受賞

【参考 Web サイト】

<http://hyoka.ofc.kyushu-u.ac.jp/search/details/K002432/index.html> (九州大学研究者情報)

<http://agent.inf.kyushu-u.ac.jp/~yokoo/index-j.html> (横尾教授 Web サイト)

【お問い合わせ】

大学院システム情報科学研究院教授 横尾 真

電話：092-802-3585

FAX：092-802-3576

Mail：yokoo@inf.kyushu-u.ac.jp